

インマヌエル中目黒キリスト教会  
2012年3月25日  
聖日礼拝

エペソ書連講

「恵みのゆえに  
信仰によって救われた」

エペソ書2章4-10節

竿代 照夫 牧師



# 聖書朗読

## 新約聖書

エペソ人への手紙 2章4-10節

4 しかし、あわれみ豊かな神は、  
私たちを愛してくださった  
その大きな愛のゆえに、

5 罪過の中に死んでいた  
この私たちを  
キリストとともに生かし、  
あなたがたが救われたのは、  
ただ恵みによるのです

6 キリスト・イエスにおいて、  
ともによみがえらせ、  
ともに天の所にすわらせて  
くださいました。

7 それは、  
あとに来る世々において、  
このすぐれて豊かな御恵みを、  
キリスト・イエスにおいて  
私たちに賜る慈愛によって  
明らかに示しになるため  
でした。

8 あなたがたは、恵みのゆえに、  
信仰によって救われたのです。  
それは、  
自分自身から出たことではなく、  
神からの賜物です。

9 行いによるものではありません。  
だれも誇るものがないためです。

**10 私たちは神の作品であって、  
良い行いをするために  
キリスト・イエスにあって  
造られたのです。  
神は、私たちが良い行いに  
歩むように、  
その良い行いをもあらかじめ  
備えてくださったのです。**

# 説教

## エペソ書連講 8

「恵みのゆえに  
信仰によって救われた」

エペソ書2章4-10節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「あなたがたは、恵みのゆえに、  
信仰によって救われたのです。  
それは、  
自分自身から出たことではなく、  
神からの賜物です。」

(エペソ 2 : 8)



# 復習：クリスチャンの過去

- 罪過と罪の中に死んでいて、
- この世のながれに従い、
- サタンに支配され、
- 肉欲のままに生きるもの、
- （その結果として）  
神の刑罰に値するもの

# 1 . 神の愛と憐れみ（4節）

- 大逆転の「しかし」：  
オセロの黒 白
- 神の愛と憐れみ

## 2 . キリストと共なる復活 ( 5 - 6 節 )

- ・ 十字架の死が前提
- ・ 復活と昇天に与（あずか）る
- ・ それは、ただ恵みによる：  
恵とは、  
「相応しくないもの、  
価値のない者に  
無代価で与えられる  
神の愛の賜物」

### 3 . 救われた目的（7節）

- ・ 再臨の時まで続く各時代に  
亘って
- ・ 私たちが神の憐みのサンプルに

## 4 . 神の恵みが救いの源泉 ( 8 - 9 節 )

- 罪の中に死んでいた者
- 恵みだけが源泉
- 救いを齎す信仰
- 神の賜物としての救い：  
過去の罪の赦しと、  
現在の罪の力からの解放
- 行いによらない

終わりに：

私が、神の限りない恵みのゆえに、  
贖い主への個人的信仰によって、  
救われていることを、確認しよう